

令和2年度がスタートしました。

今年度もよろしくお願いします。

4月7日(火) 始業式から令和2年度が始まりました。新2年生246名、新3年生233名の合計479名と今年度新しく15名の先生方が加わり教職員71名で新たなスタートをきりました。昨年度末から新型コロナウイルス感染症対策として3月2日～3月26日まで学校は臨時休業日となり、そのまま春休みを迎えました。その間登校日や学習相談日を設けましたが、完全な学校再開とはなりませんでした。「4月からは」と思っていた矢先に、4月21日(火)まで1、2年生は分散登校(2日1回登校)となりました。その後4月22日(水)から臨時休業となりました。これから先どんな状況になるかわかりませんが、本校としては、できることは全力で取り組んでまいります。有村省吾校長は始業式で「今の社会情勢では次に何が起こるかわかりません。予定していたことがキャンセルになり新たな方向性を示さなければならないことが起きることも想定して行動することも頭の隅で考えていかないといけないことが増えると思います。新年度からの動きも従来経験したことのない対応になっています。…改めて自律という言葉、自分で立てた規律に従って自らの行動を正しく、行動を正しく行うよう意識して取り組んでください。…」とされました。とにかくできることから少しずつでも取り組んでいきましょう。

～お世話になった先生方とのお別れ <離任式> ～

4月8日(水)に離任式を予定していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止となり、昨年度末の修了式に放送による離任式を行いました。令和元年度末まで授業や部活動など、様々な学校生活の中で大変お世話になった先生方から私たちに激励の言葉をいただきました。数々のかけがえのないご指導とご助言をいただき本当にありがとうございました。先生方との楽しい思い出は、絶対に忘れません。

【令和元年度末で離任された教職員】 ()は東中に勤務された年数

濱本 淳子 先生(10年) → 味野中	福田 郁子 先生(9年) → 退職
原田 俊行 先生(6年) → 倉敷第一中	田村 和子 先生(5年) → 南中
川原 賢 先生(3年) → 笠岡東中	高塚 香菜 先生(3年) → 郷内中
亀山 美由紀 先生(4年) → 南中	加陽 生子 先生(1年) → 船穂中
高才 好美 先生(2年) → 真備東中	林 恵子 先生(1年6か月) → 退職

ウィン・カーン先生(5年) → 退職 ※スクールカウンセラー 坂野 健一 生 → 真備東中 岡本 真衣先生 → 退職



4月10日(金)

新たな255名の新入生を迎えました !!

4月10日(金)に、令和2年度入学式を行いました。新入生・保護者・教職員による入学式となりました。3月に行いました卒業式と同様に文部科学省から示された「新型コロナウイルス感染症に関するガイドライン」に基づき、密閉・密集・密接の状態が重なら

ないように配慮しながら行いました。

入学式での式辞の中で校長は新入生に一つお願いをしました。一部を掲載しますのでお読みください。

・・この度の入学に当たり、一つだけ目標をお願いします。それは、あなたの周りの人、「一人一人を大切に」という言葉が実行できるよう学校生活や家庭での生活を送ってほしいということです。「一人一人を大切に」ということで具体的には、まずは、相手の話をしっかり聞いてください。授業はもちろんですが、他人の考えや意見をしっかり聞くことで、他を受け入れる心とともに広い考えが育ちます。その際、話をしている相手の方を向いて聞いてほしいと思います。簡単ですが、つい他のことをしながら聞いたり、家庭においてはテレビを見ながら、パソコンを見ながら、場合によってはスマホを見ながら、家族の話を聞いたりしていませんか。話し相手に目と心を向けましょう。そして、「一人ひとりを大切にする」ためには、あいさつも積極的にしてください。おはよう、こんにちは、さようなら。あなたに投げかけられた言葉です。簡単で一瞬でできるあいさつをまずはしっかり行いましょう。できれば、自分から先にしてほしいと思います。あいさつができるということは、相手を受け入れる心の準備ができているからこそできるのです。家庭でのあいさつは大きいと思います。最も身近な家族にこそ自分からのあいさつを習慣化してください。「一人ひとり大切にする」この目標は簡単なようですがなかなかできにくいことです。これからの中学校生活で、心に留めて、友達や先輩との関わりの中でも日々実行していくことで、あなた自身が人として成長できると思います。・・



◇ ◇ ◇ お知らせ ◇ ◇ ◇

【 1学期行事の変更・中止について 】・・4/20の現在

- 家庭訪問(4/17(金)～4/23(木))・参観日 PTA 総会(5/1(金))は中止
- 修学旅行(3年生) → 9月22日(火)～9月24日(木)
- 大山登山(2年生) → 中止 2学期に形を変えて検討中
- 自然教室(1年生) → 10月15日(木)～10月16日(金)
- 全国学力・学習状況調査(3年生)・・・中止
- 岡山県学力・学習状況調査(1,2年生)・・・延期

【 学校警察連絡室について 】

岡山県では、深刻な非行情勢を改善するために伊原木知事により平成26年度に学校警察連絡室が新設されました。しかし、現在ではいろいろな中学校区で小学校も巻き込んで規範意識の向上のために活動しています。本校でも、今年度より学校警察連絡室と連携を取ることとなりました。これを機に、あいさつ運動への参加やルール・マナーの啓発活動として学級活動での講演等を計画しています。そして、学校との連携をより密接にするために週に2、3回、連絡室の警察官の方が学校に訪問されます。【制服の時もあります。】活動について詳しくは裏面をご覧ください。

《臨時休業について》

4月22日(水)～5月6日(水)の期間、学校は臨時休業となります。

◆5月1日(金)は、登校日とします。詳しくは学校ホームページをご覧ください。

※ 新型コロナウイルス感染症対策については、日々状況が変化しているため今後の状況によっては現在の対応を見直すことがあります。「e こねっと」・学校ホームページに掲載しますのでそちらをご覧ください。ご理解とご協力をお願いします。

【 令和2年度 東中学校教職員紹介】 本年度もよろしくお願いいたします。
※太字が今年度来られた先生です。

校 長	有 村 省 吾		副 校 長	平 田 俊 一	
教 頭	三 宅 勝		教 務 担 当	日 吉 康 幸 (技)	
生徒指導担当	岡野 健一 (理)	初任者担当	名越 俊明	支 援 員	安藤 洋子
教師カウンセラー	貞國 美江子 (数)	授業改革推進員	黒瀬 早苗	支 援 員	下村 宰嗣
研 究 担 当	山田 岳史 (数)	養 護	渡邊由樹子	購 買 職 員	清水 純子
通級指導担当	岩崎 恵子 (音)	事 務 担 当	稲井 朋美	給 食 担 当	渡邊由美子
通級指導担当	兼信 洋子 (音)	事 務 担 当	谷野 佑妃	栄 養 士	古谷 知子
通級指導担当	田中 知子 (英)	校 務 担 当	阿部 広志	スクールカウンセラー	新山 義弘
通級指導担当	遠藤 綾 (国)	図書館司書	角田 典子	スクールカウンセラー	斉藤 弘美
院内学級担当	吉川 里美 (国)	支 援 員	東 卓子	教師業務アシスタント	北 暁子
第1学年		第2学年		第3学年	
学 年 主 任	山本 貴之 (体)	学 年 主 任	河合 剛 (社)	学 年 主 任	藤本 久美 (国)
1 組 担 任	三村 一史 (英)	副主任1組担任	永野 千尋 (英)	1 組 担 任	平松 康成 (理)
2 組 担 任	沖 義孝 (数)	2 組 担 任	浅沼 雄太 (数)	2 組 担 任	柴田まりえ (国)
3 組 担 任	藤岡 昌子 (国)	3 組 担 任	笠原 史穂 (美)	3 組 担 任	田中 基羊 (社)
4 組 担 任	蓑手 圭亮 (社)	4 組 担 任	柳井 泰功 (体)	4 組 担 任	橋谷 有紀 (音)
5 組 担 任	平谷 里奈 (体)	5 組 担 任	平田 優紀 (国)	副主任5組担任	白石 孝義 (技)
6 組 担 任	米山 雅崇 (数)	6 組 担 任	片山 真弓 (社)	6 組 担 任	立川 裕子 (英)
副主任7組担任	渡邊奈津代 (音)	7 組 担 任	宮原 律 (理)	7 組 担 任	三崎 太輔 (体)
1 0 組 担 任	森谷佳菜子 (家)	8 組 担 任	藤田 玲佳 (国)	特別支援主任	角田 幸子 (英)
1 1 組 担 任	角田 哲郎 (数)	1 2 組担任	大島 拓朗 (理)	9 組 担 任	堀 悠 (美)
副 担 任	佐藤 具子 (英)	副担任・保健	麻生 薫 (体)	1 3 組 担 任	高原 芳夫 (数)
副 担 任	岡部 雅樹 (社)	副担任・自立支援	三宅 好子 (家)	副担任・進路	西村 輝 (理)
副 担 任	斎藤 博章 (理)	副 担 任	小原美穂子 (国)	副 担 任	佐藤 永菜 (数)
		特別支援副担任	藤井真由美 (英)	副 担 任	駒牧由起子 (体)
		N E T	バウイス・ダッ		

規範意識向上モデル学区における活動について ～ 児童・生徒の規範意識向上に向けた学校と警察の連携 ～

「モデル学区」～ 警察との連携を通じて、規範意識向上を目指した取組
を積極的に推進しようとする小中学校が所在する中学校区

モデル学区のイメージ

中学校

小学校

小学校

小学校

- モデル学区内の小中学校を「学校警察連絡室」を中心とした警察の活動対象として指定
- 学区内において小中連携した活動の充実を図るとともに、低年齢時からの規範意識の醸成に配慮した活動を推進

具体的活動

学校警察連絡室、管轄警察署、少年警察ボランティアが活動

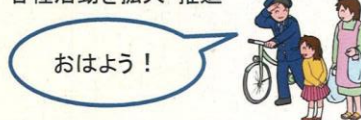
- 学校訪問、周辺のパトロールによる厳正な補導措置と安心して学べる環境の確保



- 教員と連携しての児童・生徒への指導
学校からの相談受理、ノウハウの提供



- ルール・マナーの啓発活動、ボランティアとのあいさつ運動等規範意識の向上のための各種活動を拡大・推進



- チーム・ティーチングを始めとした非行防止教室等



学 校 現 場

- 問題行動等の改善
- 教師の不安軽減
- 学業に専念できる環境整備

警 察

- 児童・生徒の規範意識向上に向けた取組



目
標
!